

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債権については取得原価法による。ただし、債権金額と異なる価格で取得した債権で、当該金額が金利の調整と認められるものは償却原価法による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法による。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金…退職給付引当金は期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

互助会拠出金返付預り金…正会員が“互助会拠出金”として拠出している総額を計上している。

会館管理拠出金返付預り金…正会員が“会館建設基金拠出金”として拠出している総額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
—	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	27,146,218	2,850,820	532,178	29,464,860
徳島大会積立資産	387,142	1,000,000	387,142	1,000,000
互助会返付金引当資産	1,642,835,619	89,524,924	97,346,167	1,635,014,376
会館管理返付金引当資産	753,278,000	31,125,609	65,908,000	718,495,609
徳島県教育会館建替資金	324,891,469	60,000,000	0	384,891,469
徳島県教育会館修繕積立資金	0	4,000,000	0	4,000,000
小 計	2,748,538,448	188,501,353	164,173,487	2,772,866,314
合 計	2,748,538,448	188,501,353	164,173,478	2,772,866,314

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産か らの充当額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
—	0	(0)	(0)	(0)
小 計	0	(0)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	29,464,860	(0)	(0)	(28,411,242)
徳島大会積立資産	1,000,000	(0)	(0)	(0)
互助会返付金引当資産	1,635,014,376	(0)	(0)	(1,635,014,376)
会館管理返付金引当資産	718,495,609	(0)	(0)	(711,917,000)
徳島県教育会館建替資金	384,891,469	(0)	(0)	(0)
徳島県教育会館修繕積立資金	4,000,000			(0)
小 計	2,772,866,314	(0)	(0)	(2,375,342,618)
合 計	2,772,866,314	(0)	(0)	(2,375,342,618)

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物	1,104,808,637	562,789,518	542,019,119
構築物	2,038,365	1,091,149	947,216
工具器具備品	69,426,224	62,500,596	6,925,628
電話加入権	250,000	0	250,000
合 計	1,176,523,226	626,381,263	550,141,963